

望ましい集団活動の活性化と自主的・実践的な態度を育てる特別活動の在り方

日立市立塙山小学校

1 はじめに

塙山小学校では、「はなやまコール」とよばれている生活の基本目標があり、子供たちは、この目標を意識しながら毎日生活している。例年、各委員会それぞれが独立して集会活動を行っていたが、今年度は、児童会の組織を若干変えて、計画委員会を中心として、各委員会の委員長会議及び、学級代表と委員長会議で構成される代表委員会を立ち上げ、学校行事やいろいろな集会活動を企画・運営することとした。

今まで、子供たちから「先生に言われたからやる。」「高学年だからやっている。」といった、義務感・やらされ感をもって活動している様子が見られた。そこで、今年度は「やりたい・やってみたい」→「やった・できた」という充実感や達成感、満足感を得られるような仕掛けを子供たちにしていこうと考え、試行錯誤を繰り返してきた。

2 資料（実践事例、写真等）

(1) 代表委員会・・・中休みや昼休みの時間を利用 【4月】

ア 4年生以上の学級代表2名と各委員長で、運動会スローガンの決定。（児童会だよりによる発信）

(ア) 計画委員会がスローガン決定までの方法や日程を決め、募集用紙を準備。

(イ) 委員長会議のメンバーが、低学年への説明や集約を担当。

(ウ) 各学級から1点ずつ持ち寄り、代表委員会で話し合う。



はなやまじい

(2) はなやまコールを意識した実践

① はっきりあいさつ返事 【5月～6月・・・高学年】【11月・・・低学年】

○ あいさつボランティアによる朝のあいさつ運動を実施。

② なかよく外遊び 【7月】

○ 1年生と遊ぶ会を6年生で計画・実施。

③ やる気で勉強・やり抜く清掃 【5月・11月】

○ 運動会前の石拾いや校庭の除草作業。

○ 環境美化委員会がボランティアを募って落ち葉清掃。

④ まわりの人への思いやり

○ 給食委員会を中心に「雨の日ゴミ箱づくりボランティア」を実施。

○ 福祉委員会を中心に JRC 入会式や人権を考える集会を実施。



(3) 計画委員会としての活動・・・学校行事の計画と実施

ア「一年生をむかえる会」「創立記念集会」の計画・実施。

イ代表委員会・委員長会議の開催。

・新しいキャラクター（孫キャラ）の承認と命名について話し合う。

ウ委員長会議から各委員会の活動の広がりを図る。

・運動委員会による、プール開きについての放送集会

・保健委員会による、保健室の〇〇検査や放送による自己の健康管理等呼びかけ活動

・図書委員会による読書週間に向けた読書推進活動



孫キャラ 1



やまくん

孫キャラ 2



さくらちゃん

3 成果（○）と課題（●）

○ 「やらされている」から「率先してやれた」「自分たちでやりきれた」という意識の変化が見られるようになった。

○ あいさつの声が明るく元気になってきた。

○ 各委員会でも、今までの常時活動から活動の範囲が広がった。

● 委員長会議や代表委員会を開催する時間の確保。

● 新しい取組を全校児童に周知していく手段として、放送集会や児童会だよりなど発信方法の工夫。